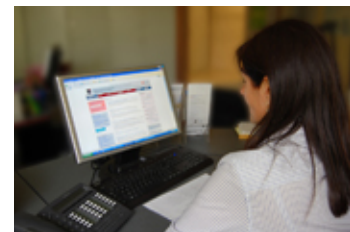


## 参考4

# フランスのビジネスレジスター SIRENE と SIRUS

---



# 発表の内容

---

- 行政共用ビジネスレジスター-SIRENE
- 統計用ビジネスレジスターの必要性
- 統計用ビジネスレジスター SIRUS
- SIRUSのさまざまな活用

# 第1部：行政共用レジスター-SIRENE

---

- ◆ INSEEの役割
- ◆ どのようにしてそれは機能しているのか？

# 行政共用レジスター-SIRENE

---

- 1973年の政令により、法的単位及び事業所...に関する行政共用レジスターの内容が定義された。
- ... INSEE、すなわちフランス統計局はその管理・運営を任された。

# どの単位が SIRENEに含まれているのか？

---

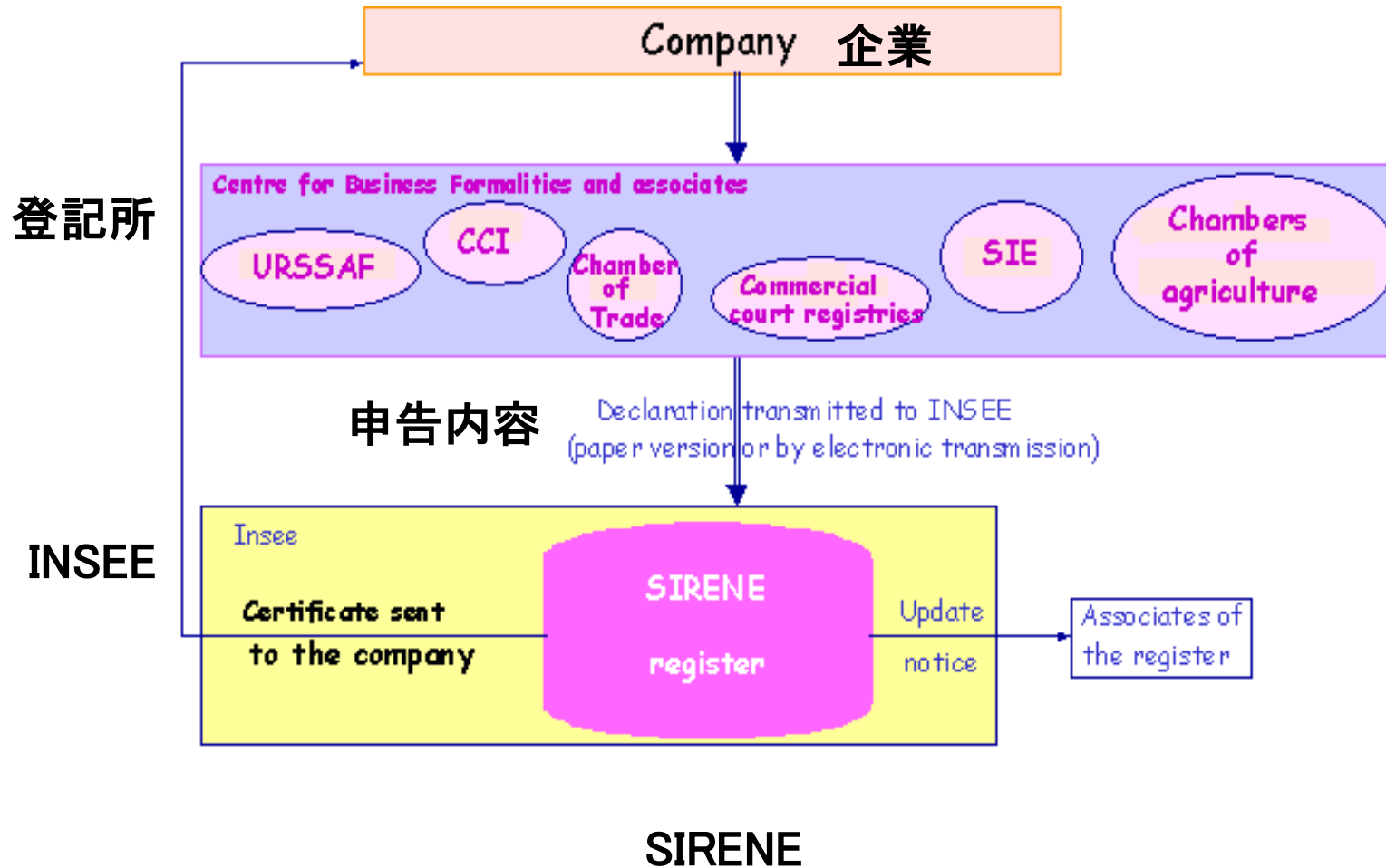
- レジスターによってカバーされる単位とは
  - 給与が支払われない職業がある自然人
  - 民間あるいは公的な法律に責任がある道德人
  - 中央、植民地政府の機関とサービス
- もしも
  - それらが商業・法人登記かつ／あるいは職人組合登記に登記しなければならないならば
  - 給与を支払う人を雇用しているか、かつ／あるいは財政的義務を負っているか、かつ／あるいは公的移転によって便益を得たならば

# 企業、SIRENEそして行政機関の関係

---

- SIRENEにおける登記は登記所“centre for business formalities” (*in French Centre de Formalités des Entreprises, CFE*) を通じて行われる。
- 登記所(CFE)は企業のカテゴリーによって異なる。
- 登記所(CFE)は 申告内容をINSEEに送る。
- INSEEは識別番号、主要な活動等のコードを付与し、レジスターに登録する。
- INSEEはそれを全ての行政機関、及び当該企業に送る

# 登録のしくみ



# ビジネスレジスター：統計官僚にとっての拠り所

---

- このレジスターの主な特徴は：
  - 全てを包括するカバレッジ（民間と公的部門、全活動）
  - 地理的カバレッジ
  - したがって SIRENEは統計調査の良い標本抽出フレームとして活用されている。
  - フランスのどの行政機関もSIRENEの識別番号を用いているので、統計官僚が行政記録データを用いることを容易にしている。統計局はより一層、行政記録データを用いたがっている。これは特に興味深い。



# 行政共用レジスター-SIRENE

---

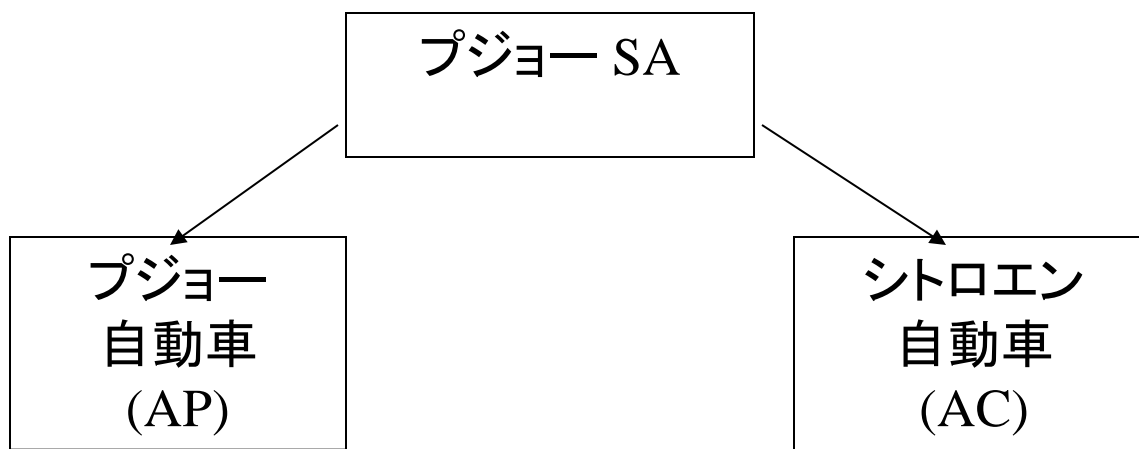
- ただし限界もある：
  - 本人の同意なしに「削除」ができない
  - SIRENEで定義された単位は経済統計には限界がある。
- 現在まで、法的単位は“enterprise”の代理として用いられてきた。
  - 企業集団に含まれない単位は問題ないが...
  - 企業集団に含まれる単位にはいくつかの問題がある。

## 第2部：統計用ビジネスレジスター SIRUS

---

- ◆ 産業・企業統計において“enterprise”の概念を考慮。
- ◆ SIRUSの特徴

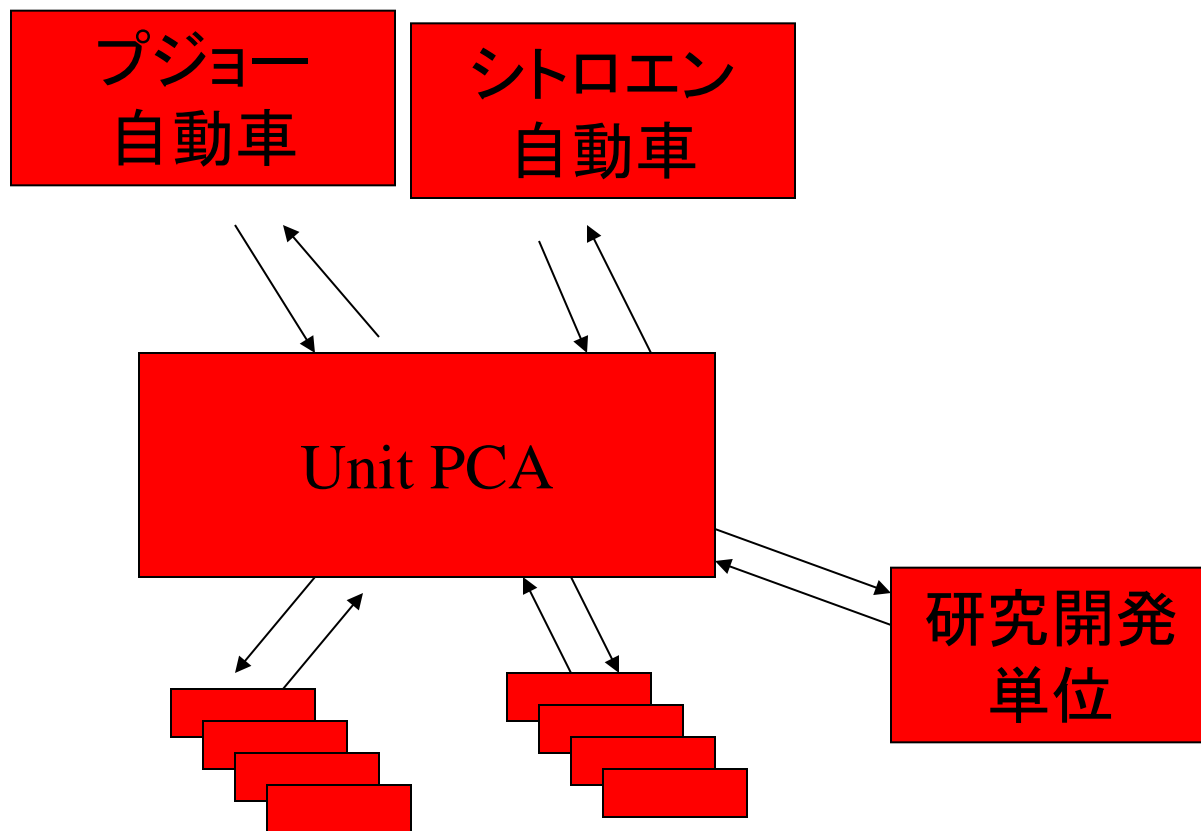
## 問題の事例：再編成前のプジョー・グループ(90年代末)



2つの団体(法的単位)はどちらも自動車を生産・販売している。工場は法的単位ではない。給与は2つの団体(プジョー自動車、シトロエン自動車)それぞれから支払われる。

# プジョー・グループの事例

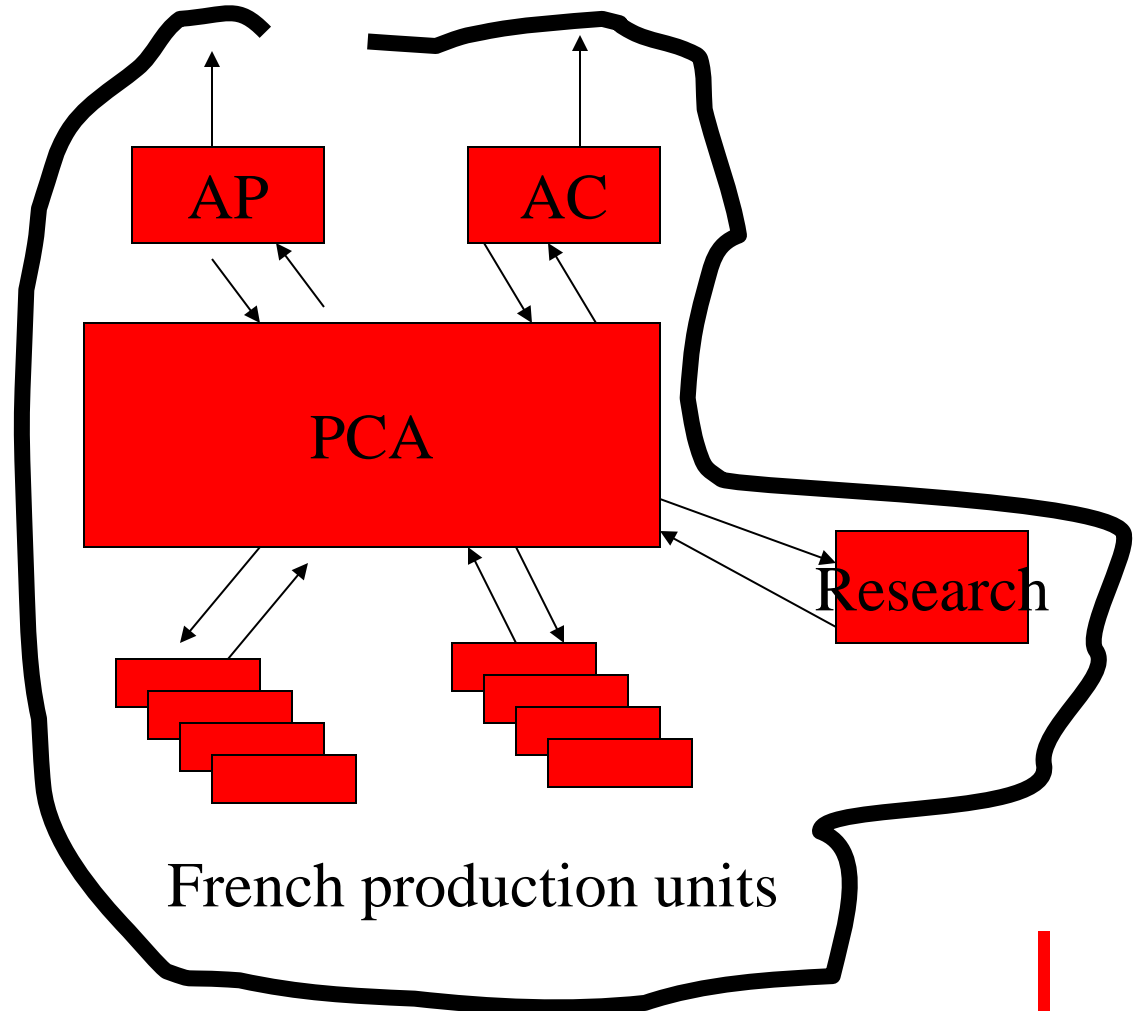
## 2. 再編成後のプジョー・グループ



フランス国内の生産単位

# プロジェクト・グループの事例

## 3. 「enterprise」という単位の創設



# プジョー・グループの事例：結論

---

- 新しい単位の導入の結果：
  - - 単純に足すことが出来ない変数(生産、売上高等)に関する情報の精度向上
  - - 企業数の修正
  - - 部門別統計の修正
- ただし、この新しい企業(enterprise)は企業集団の全ての法的単位を含むわけではない。

# 産業・企業統計における“enterprise”の概念の考慮

---

- “enterprise”は経済的な概念である：
  - 労働と資本を取り扱う経済単位である。
  - 財・サービスを生産する。
  - それらを販売するために。
  - 意思決定に関する一定の自律性。
- この概念は(統計単位に関する)欧州連合規則によって定義されている。
- ... かつフランスの(2008年の)企業の「規模」定義している法律にも用いられている。
- この定義に基づけば、「伝統的な」情報源から“enterprise”の情報を直接得ることはできない。
- どうやってそれらを構築すればよいのか？

# 企業集団のプロファイリング

---

## ➤ 実際的な (pragmatic) 接近法

- 大企業集団については、企業集団内の“enterprise”を定義し、関連する情報を得るために直接対面してコンタクトをとる。
- 中小企業集団については、もっとアルゴリズム的 (algorithmic) 接近法をとる。(小企業集団については“enterprise”が企業集団と同じであるという仮定を置く。

## ➤ 欧州連合の接近法

- ESSnet (INSEE がリーダーである)
- 大企業集団は多国籍である。
- アイディア: 国境を越えた“enterprise”の定義のため。



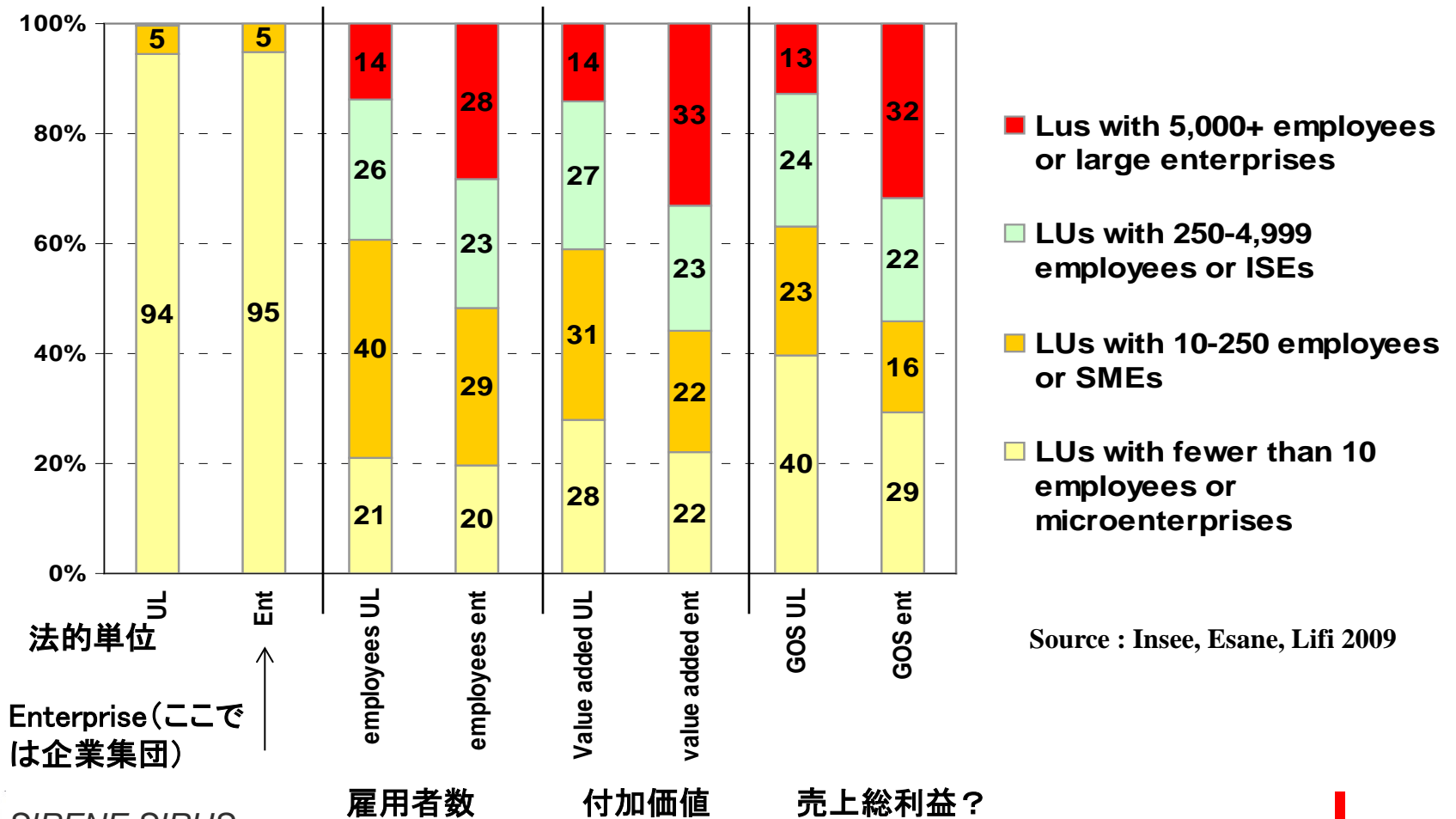
# “enterprise”概念を用いた視点からのフランス経済に関するいくつかの結果 (1)

---

- これらの結果は“enterprise”が企業集団と同じであるという仮定に基づいている。
- 各産業部門のシェアは修正されている。販売、マーケティング、補助的機能を行っている子会社あるいは事業所が含まれるため、製造業と建設業のウェイトが増加している。
- ... ただし主要な結論は経済の集中度である。

# “enterprise”概念を用いた視点からのフランス経済に関するいくつかの結果(2)

Shares of legal units / enterprises in total France by size  
(non farm, non financial market sectors, 2009)



法的単位  
Enterprise(ここでは企業集団)

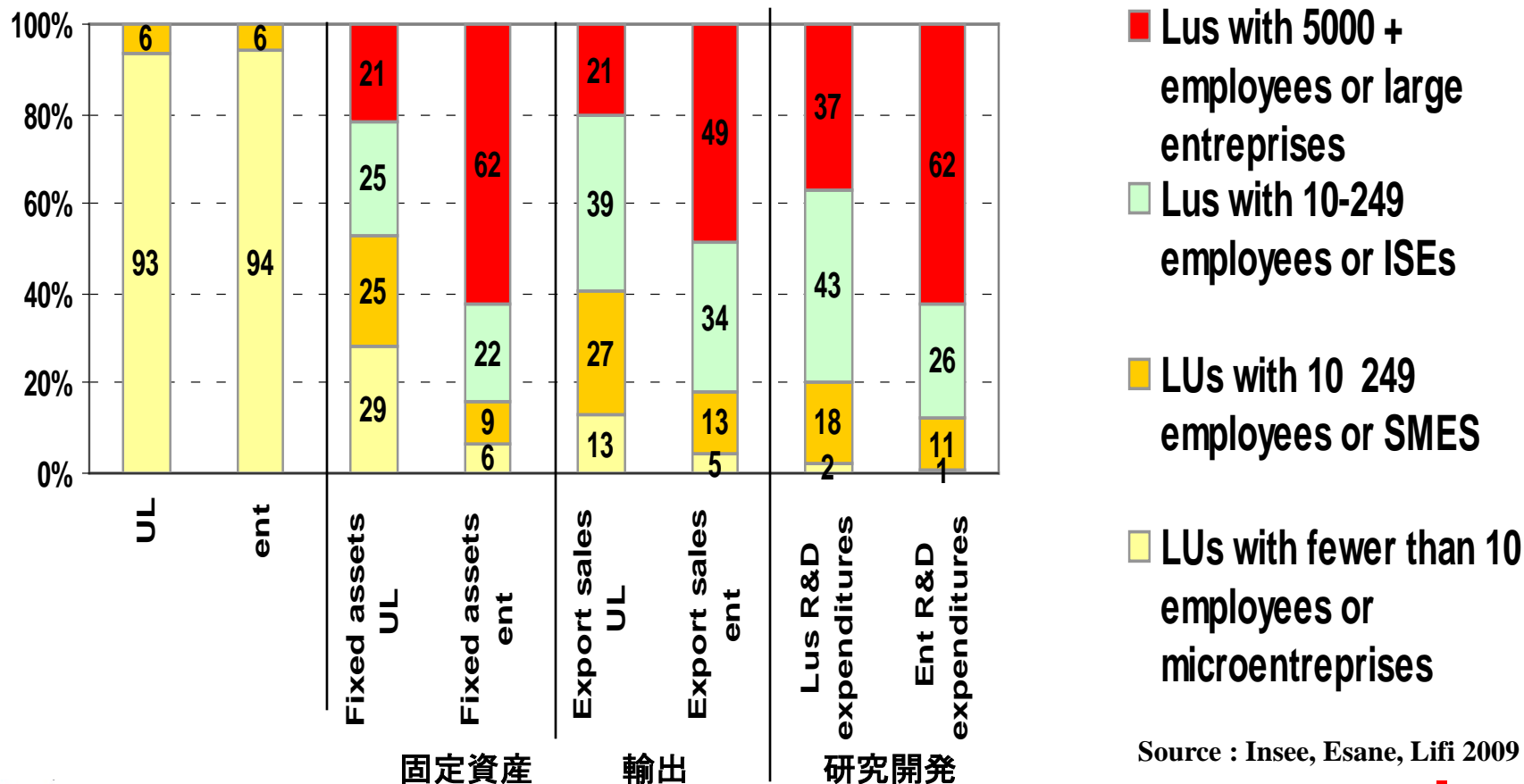
雇用者数

付加価値

売上総利益?

# “enterprise”概念を用いた視点からのフランス経済に関するいくつかの結果(3)

Shares of legal units / enterprises categories, 2009  
(non farm and non financial market sectors)



- Lus with 5000 + employees or large enterprises
- Lus with 10-249 employees or ISEs
- LUs with 10-249 employees or SMES
- LUs with fewer than 10 employees or microenterprises

Source : Insee, Esane, Lifi 2009

# 第3部：統計用ビジネスレジスター-SIRUS

---

◆それはどのように機能するのか？

# 統計用ビジネスレジスター

---

- SIRENE は(行政共用が目的であったため)主として法的単位に基づいていたので、統計官僚は違う概念を導入していた。
  - 企業集団(企業集団についてのデバイス LIFIを活用)
  - Enterprises
- 統計用レジスターであるSIRUSはSIRENEのそばで構築されており、非常に近い関係がある。
- 全ての異なる単位(法的単位、事業所、企業集団、enterprise)がSIRUSの中に収録されている...
- ... ただし「主要な」単位は“enterprise”である。
- 統計目的に有用なその他の変数も収録されている。

## 第4部：SIRUSの活用

---

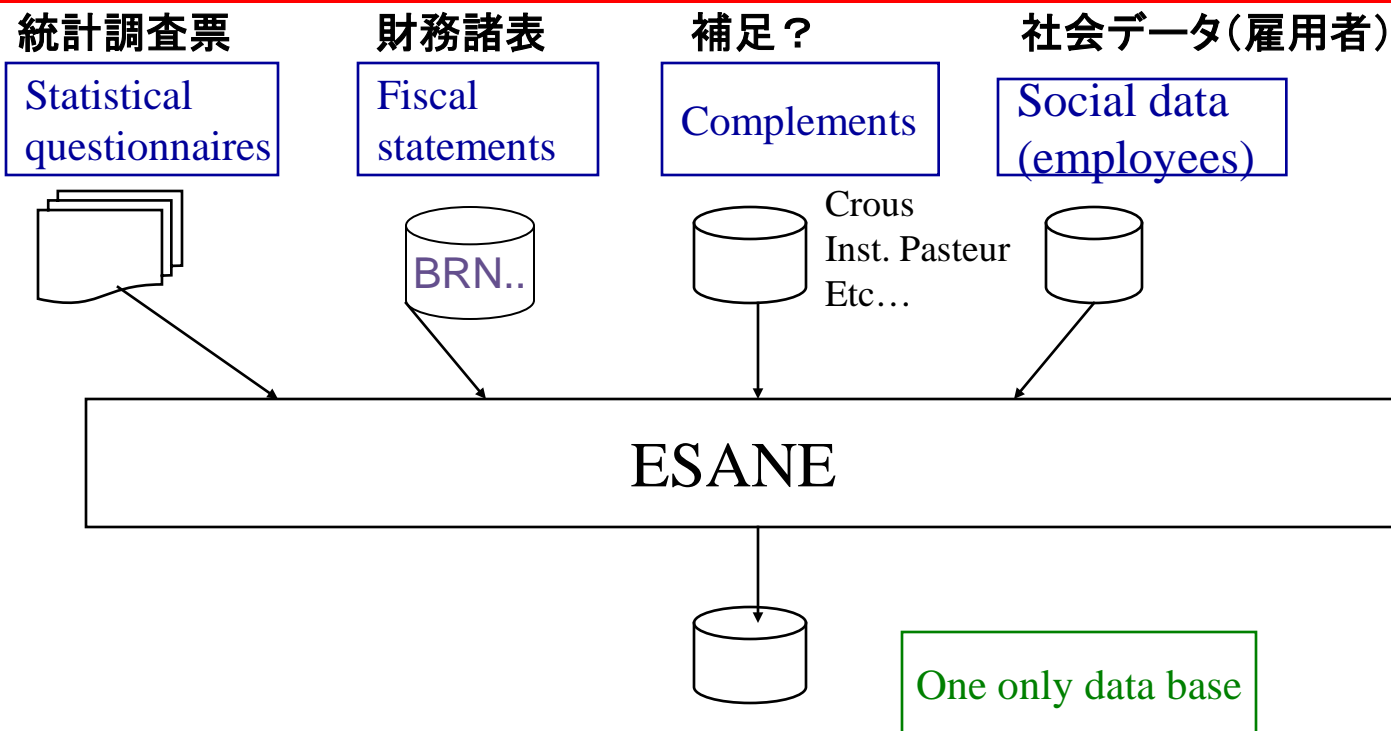
- ◆ SIRUSは全ての産業・企業統計官僚にとっての基礎的なインフラストラクチャーである。
- ◆ 報告者負担に関する情報を格納

# SIRUSは共通のインフラストラクチャーである

---

- 標本調査フレーム
- 統計調査を実施・運営する全ての人々、とりわけ非回答データの加工のツールである：
  - 主として確率的に、ある単位が経済的に廃業したとする(このときSIRENEでは削除されない) :統計調査からの情報と行政記録情報の共有

# 事例：フランス産業・企業構造統計の作成システム



The business register is the backbone of this device, where the enterprise is now considered



# SIRUSのその他の目的: 報告者負担の尺度

---

- 報告者負担の尺度
- 全ての標本を統計用レジスターに収録することによる。
- 各統計調査について調査票の長さや記入の困難さに応じて異なる「ウェイト」を付与。
- 各enterpriseについて「累積」報告者負担を考慮した標本の調整に関する新しい方法が進行中である。

## 参考文献(1)

---

*Presentation of SIRENE on Insee website:*

<http://www.insee.fr/en/bases-de-donnees/default.asp?page=sirene.htm>

*France's economic fabric more concentrated than it seemed – new definition and new categories of enterprise,* Jean-Marc Béguin, Vincent Hecquet, Julien Lemasson, Insee-première N° 1399, March 2012

*The new French System of Production of Structural Business Statistics,* Philippe Brion, paper presented at the fourth international conference on establishment surveys, Montreal, June 2012

## Bibliography (2)

---

*Construction of a statistical database linked to the inter-administrative business directory of the national enterprise and establishment register database: registering samples to measure the response burden,* paper presented by Insee at the meeting of the group of experts on business registers, OECD, Paris, September 2011

*Sampling coordination of business surveys conducted by Insee,* Fabien Guggemos, Olivier Sautory, paper presented at the fourth international conference on establishment surveys, Montreal, June 2012